

西沢ひろふみ市議会レポート

発行所 西沢ひろふみ事務所 〒980-0871 仙台市青葉区八幡 5-6-1

電話：022-717-6340 FAX 022-717-6342 <http://nishi-yan.jp>



平成31年2月28日
予算等審査特別委員会

市民の皆様へ

こんにちは。西沢ひろふみでございます。

常日頃より、私の活動に対しましてご協力を賜り、誠にありがとうございます。心から感謝申し上げます。

さて、本年は4月30日までが平成31年。国民の大きな喜びと期待に満ち溢れる中、5月1日からは新元号令和がスタートいたしました。私も新時代の担い手のひとりとして、心新たに精一杯市政に取り組んで参る所存でございます。

この度、昨年12月第4回定例会以降の仙台市議会における、私の活動の一端を、市政報告としてまとめました。ご一読の上、ご意見賜れば幸いに存じます。

今後とも変わらぬお力添えを心からお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

令和元年7月吉日

西沢ひろふみ 拝

平成30年12月18日

一般質問

問 食品ロス削減の取り組みにつき、平成29年11月に本市及びさいたま市が実施した食品ロス実態調査や、昨年1月に消費者庁が徳島市で行った調査、及び秋に本市が行ったごみ減量キャンペーンにおいて、食品ロスもダイエットなどと同じようにダイアリーに記録することで、減量への意識が高まり、効果が上がることがわかりました。本市も食品ロスの現状をしっかりと把握し、更なる取り組みを強化することで、食品

ロスゼロに向けて前進するべきと考えますが、いかがでしょうか。

答 郡市長

昨年度の本市実態調査におきまして、食べ残しや手つかずのまま食材を廃棄する食品ロスが多いという状況から、今年度市民の皆様のご協力のもと、ダイアリー形式での調査を実施したところであります。この方法は食品ロスの発生抑制に有効であるとの知見を得たことから、今後、より多くの市民の皆様に取り組んでい

ただける仕組みづくりを進めるとともに、幅広い取り組みを進めまして、食品ロスの更なる削減に努めてまいりたい。

エコフェスタでの回収の様子
(平成29年9月)





区役所に1ヶ月間
設置された
フードボックス
(平成30年10月)

区民まつり等でのイベント回収
(平成30年10月)



フードドライブで回収された食品
(平成30年10月) ※写真は約1週間分



してはこの提言も踏まえ、地域の皆様とともに青葉通りのまちづくりを進め、賑わいと活力のある都心の再生に取り組んでまいります。



第一期工事が終了した現在の青葉通

問2 関連して定禅寺通活性化についてです。こちらは本市が主体となってまちづくりを進めておりましたが、この10月に地元の方が中心となってまちづくりの検討会が立ち上がりました。ただ、晩翠通りから西側の地区は住宅も多く、良好な住環境を保ちながらも寂しさを感じさせないような通りを目指すことも必要と考えますが、いかがでしょうか。



イベントで賑わう定禅寺通

答 まちづくり政策局長
定禅寺通の活性化は、仙台駅周辺への集中傾向が見られる人の流れを変える契機として、このエリアが都心部におけるもう一つの核となることを目指した取り組みであります。晩翠通から西側は西公園にも近く住宅の多い地区であることから、地域特性に配慮するとともにお住いの方々のご意見にもしっかりと耳を傾けながら検討を進めてまいります。

平成31年1月21日
経済環境委員会

問 食品ロス削減に向け、食品を美味しく食べられる期限である賞味期限と、その食品の安全性に関わる消費期限の違いを明確化することで、手つかず食品等の投棄を減らす取り組み、例えば賞味期限と消費期限の違いがわかるよう商品毎に

平成30年12月18日
一般質問

問1 本市の中心市街地のまちづくりについて伺います。まず、青葉通りのまちづくりは、これまで地元青葉通りまちづくり協議会が主体的に取り組んできました。今後は本市も連携して積極的に関わっていくべきと考えますが、協議会の提言を受けてどのように取り組んでいかれるのでしょうか。

答 郡市長

今般、青葉通りまちづくり協議会から提言書をいただきました。本市といたしま

併記した表示を生産者に義務付けることを、本市が国に対し要望していくことは有効であると考えますが、いかがでしょうか。

答 【環境局長】

商品によっては非常に長い期間保存が効いて使用できるものもあるので、ご提案頂いたことも踏まえ、本市のゴミ減量リサイクルの目標達成のため、事業系を含め今後とも食品ロス削減に向けて取り組みをしっかりと進めてまいりたい。



令和元年5月31日

台湾PR展（仙台駅）

平成31年2月25日

平成31年度

予算等審査特別委員会

問1 本市旧市街地には未利用市有地も少なく、集会所を設置するのが難しい町内会が多くあります。これらの地域は家賃が高いケースも多いため、今ある本市集会所借上げ補助制度を

更に増額する、或いは町内会総会・役員会等で利用する場合などは、民間貸し会議室の使用料を補助するといった支援も、今後考えてみてはいかがでしょうか。

答 市民局次長

貸し会議室等の借上げに対する補助は、町内会活動の場を広く確保するための新しい視点をご提案頂いたものと思います。まずは、既存の本市の様々な仕組みを検証の上、場の確保が進む取り組みにつき、引き続き検討を深めてまいりたい。

問2 この問題解消には先程の私の提案も含め市民局だけではなく、全庁的に取り組む必要があると思います。町内会活動に対し、今後もきっちりとこれを維持継続していくために必要なことはやるんだといった意気込みを伺います。

答 藤本副市長

町内会の活性化に向け、既存の制度の充実も含め、様々な支援を行いますとともに、職員は積極的に現場に足を運び地域の皆様のお声を伺いながら、町内会の活性化が本市のまちづくりにおきまして極めて重要な役割を担っていただいているという、こういった視点から全庁を挙げて取り組んでまいりたい。



仙台港コンテナターミナル

平成31年2月28日

予算等審査特別委員会

問 仙台港に関して、これまでも本市の持つ海のポテンシャルを生かし切っていないという視点で質問してまいりましたが、この度本市経済成長戦略において、仙台港の物流拠点としての利活用促進、それから周辺環境の整備推進による物流機能の強化を、施策として位置づけられたことは高く評価しております。その上で、本市経済の持続的な発展のためには、物流対策のみではなく仙台港を観光スポットとして利活用することにも、国、県、地元企業等との情報の共有を図りつつ、本市が全庁的に取り組むべきと考えますが、いかがでしょうか。

答 藤本副市長

本市経済の持続的な発展のためには、仙台港の利活用促進と周辺環境の整備促進と物流機能の強化が極めて重要になっております。その意味でこの度定めた経済成長戦略に基づき、これまで以上の取り組みに向け、積極的に取り組んでまいります。



仙台市ガス局港工場

令和元年6月20日
経済環境委員会

問 この度、全国最大規模の本市ガス事業につき、今年度内には民営化計画を策定することとあります。私は市民の貴重な財産であるガス事業の民営化は決して市民にとってマイナスになってはならないと思います。

今回の民営化の検討に入るに際して管理者の意気込みをお聞かせいただきたい。

答 ガス事業管理者

これからもお客様への安全と安心を最優先にしつつ、安定的にガスを供給することで販売量の拡大をしっかりと行いさらにガス局の事業価値を高めつつ刻々と変化する経営環境を的確に見定めながら、時機を逃がさず、スピード感をもって民営化に向けた具体の検討を進めてまいります。



令和元年6月21日
エバー航空仙台支店
開設記念レセプション



平成30年12月18日
本会議

安全で安心な
まちの実現に
邁進！



スマートフォンでチェック
西沢ひろふみのホームページ



<http://njshi-yan.jp/>
スマートフォンで
QRコードを撮影
動画や政策をチェック